府富局に宛今回のテロ事件類常苦境に立ち數日前軍慶蔣政富吉境に立ち數日前軍慶蔣政司を共同フリンス兩租界工部局當局は相対の計算を持ち、大阪のテロ側の所護とわが強硬。

神戸などを握て廿三日 職定である

市に集結すること、なり、何 のと狂奔してみる、なほ攻撃 の目標たる第五糠區總司令李 宗仁は中央の命に接し三十二 を沙洋鎮に、四十一師を沙

会、既報の昭和十四年度臨時制設 (東京園通)二日の臨時制設 大東京園通)二日の臨時制設 大東京園通)二日の臨時制設

作相決陳き たによっかを つき報告、同十時中骸のカリ大勢検方火乗庫爆発はついで板国陸相、木戸内のいで板国陸相、木戸内のの大勢車をできません。

線戰水漢

事往来

第五世區後備兵團として押門第五世區後備兵團として押門

新

車轉自士富

大協議は興端に進められて を興へることになるから工部 であるものよ物騒なるテロ事件 局當局はわが方の要求に對し で関係を関す代表して三浦總領 とを希望する旨を申入れると とを希望する「能会して三浦總領 とを希望する「とになるから工部 政治 で とを希望する「とになるから工部 政治 で とを で とを で と で で まっとになるから 工部 政治 で と で で まっと に で で まっと に で で まっと に で まっと に で まっと に で まっと に で まっと に で まっと に で で まっと に で で まっと に で で まっと に で まっと に で まっと に で まっと に で まっと に で まっと に で で まっと に で で まっと に で で まっと に で まっと に で で まっと に な で まっと に な で まっと に な る に さ で まっと に な る に さ で まっと に な る に まっと に な る に まっと に な る な に まっと に な る に まっと に な る な に まっと に な る に まっと に な る な に まっと に な な な に まっと に な る に まっと に な な に まっと に で まっと に な で まっと に な に まっと に な に まっと に な で まっと に な で まっと に な に まっと に な に まっと に な に まっと に で まっと に で まっと に す に まっと に で まっと に まっ 國臨時政府

本移は銀よとにと乗る人工 (北京) 世間の (北京) 日本 (北京)

六五六二

小桃の節句を迎へる
小桃の節句を迎へる

100

通學用自轉車は特に勉 强さして戴きます (兒玉公園前)

現内。し上妻を詞説くしき恭は張神日補、後の貸献、敏修、式開に下の 員器、でし金額をとこんも多名第編の生國の行、告奉を誤降御の下顧王 るは行祭告

△白米臨人、男四百二十名、 → 本四百三十二名

で前月から見ると一ヶ月間男で四百三十八名、針八百十四名の増加 中年同期に比較すると浦人は で第二千九百七十六名、内地

たを、父を北支北溝の第一線 に送つて佗びしい留守を不良 由勝ちに守つてゐる家族を慰 問するため溝鑛社員會礪融部

無人演響側に出演方を交渉したところ快諾を得たので組合 電局の諒解のもとに一日から 十日まで率天、撫順、四平街

まです

平島支祉長師任 平島支社長師任

行工 三日朝刊國防獻金訂正 三日朝刊國防獻金

あ

す

H

松岡線裁 水田來京 水田本京

来京教日満様 関係機闘と 高雄には を

見玉公園

ける閉鎖

▲生長の家籍 ・ 本生長の家籍

日滿軍人會館午後一時間的會館

午後七時

同阿同同同同同同同同同 同 同同同同五同

法

9

△外國人、男四十五名、女二 十四名

△華島人、男五千八百十二名
女四千五百十四名
女四千五百十四名

素人演藝で

れ歌が親手にした。 一般が親手にした。 大家電、教化、新宝町小馬子 は選手にした。 で、教で、教化、新宝町小馬子 で、教で、教作を加て、 で、教で、教育学のの ののである。 で、教育学の ののである。 で、教育学の ののである。 で、教育学の ののである。 で、教育学の ののである。 で、教育学の ののである。 のので。 の

留守宅を慰む

……滿鐵福祉部の心やり

庭球理

△內地人、男≅萬五千六百三 十八名、女三萬六千九百二 十四名

あつたれる假

皇帝陛下御祝宝

星野總務長官は同日松平宮 大、信張國務總理大臣及び 大、信張國務總理大臣及び 大、信張國務總理大臣及び 大、信張國務總理大臣及び 大、信張國務總理大臣及び

日に研究會を催し富家経過の一である、週間行い計畫なく都下各連終

を催し富家掘 、郷下各連絡 、郷下各連絡

研究をとげた 研究をとげた

内譯は

虎の皮から献金

演することにか

另十七萬四千六百五

終了(國家强

高六千六百二十四名、女は十 高六千六百二十四名、女は十二 音が断楽上つた、男は二十二 音が響察聴警務科の調べにな

本島人は二千三十三名のいづ ル百七十名の増加を示し依然 ル百七十名の増加を示し依然

軍司令部に六百五十圓の献金

一月末現在三七九、

〇五六人

女は十

(注 即 日)

18、治安部修衡上校、外二個處長、田中產業部人事科上国原大臣秘書官、皆本並上国原大臣秘書官、皆本並

のため日夜響闘 がし深甚なる感 がしできなる感 を七日から約

参興官、干總務應宣傳 参興官、干總務應宣傳 外務局事務官、白濱興 外務局事務官、白濱興

(齊本吟爾、 満洲里一六日白城子に至り王

ご長官

日間

命鑑

對秘

守絕

店は見募集

人に限

師洲哲橋

東京大脚

哲仙

師

十非

新京銀座 グラ

L

十五

歳よ

b

グラン

家相、

人事百般指導

東从相

師 仙哲本山

和京日日新聞社 和京記念公會堂

ファキ茶房

康德六年(黄)第一〇號 公二小佐生 大阪市東區南久賀寺町壹丁目七番地 大阪市東區南久賀寺町壹丁目七番地 村立人 神立人 河 本 米 次 郎 居田ヲ爲サザルトキハ直ニ證券系数の宣言ヲ爲す 一、種類、日本産業株式會社(舊商號)十姓券 一、競師金五百團 一、株务番號、へ第壹○八貳四五號 一、設行年月日、昭和拾貳年七月拾五日 一、競行年月日、昭和拾貳年七月拾五日 一、競行年月日、昭和拾貳年七月拾五日 一、競行年月日、昭和拾貳年七月拾五日 一、最終り所有名義人、豐水繁 話 川 義 新京 区 二)院

大間日

川稀後社長

介

三月五

日より

H

一後五時まで

州兵,軍警慰問 歴々も乘 **七班に分ち七日** 班長は大臣

映畵で風紀を紊す 更に品々渓、扎一川の一月十日新京設衛 春機發動期 脚屯を經て滿洲里に至り海 新京屬着 一淺井秘書官、崇總務廳庶 一淺井秘書官、崇總務廳庶 一淺井秘書官、崇總務廳庶 一沒,古木經濟部銀行科 長、武八治安部官房長、外 二名 二名

二人にお炙 いて充分の考慮を希望す 阿部二郎氏

治療中の阿部二郎氏二日夜のベスト容疑で千早醫院に隔離 經過良好

進國都

馬の傳染病

首都警察廳管下に於ける馬匹の最も恐るべき傳染病鼻疽、 炭疽の豫防注射は來る三月一 炭疽の豫防注射は來る三月一 ファーケースを表面のでである。 ファーケースを表面のである。 豫防注射

一日午後九時半頃市内吉野町 一隅に映畵見物中の若い男女 が衆人環視の中もはどからず 見らに見かねてゐるを首繁防 現成では、現女

E崇智胡同農樂莊居住川原一 日社に勤めてゐるボーイ農樂 うこの男女はいづれも某特殊

七度に下り始んど平静に復したので係員一同もほつと愁眉 と開いたが引機を經過を注視 してゐる、なほ河島氏道族四 名は十日前後隔離を解除され る懐様である

滿赤施療班巡回

治安部郷軍 治安部で 分會發會式 重大性に 鑑み銃後の護りを一層業園な らしめるため今回治安部在郷 大分會を組織すること」な

路で関兵分列式が暴行された「時から國務院講堂に於いて



(黄)第二一號 公一小化生 を超出て且證券を提出すべく若し右期の迄に常を超出て且證券を提出すべく若し右期の迄に常めるときは直に證券無效の宜言を爲す

復十十一人りは

一大連代表・大會は五日 ・ 一大連代表・大會は五日 ・ 一大連代表・大會は五日 ・ 一大連、一大連、一大会は五日 ・ 一大連、一大会は五日 ・ 一大会とした ・ 一大会と、 ・ 一大会と ・ 一大

を携行し日本體協並びに陸聯の 関際陸聯加盟手級の件及び日 が、同氏は十日途中京城に を携行し日本體協並びに陸聯の 関際陸聯加盟手級の件及び日 が、同氏は十日途中京城に たが、同氏は十日途中京城に たが、同氏は十日途中京城に を携行しれる減鮮對抗

九日東京

清木木

長

辉

康德六年(黄)第九號 義之助

理書/表示へ左表/如ッ 田ヶ爲タザルトキへ選ニ證条無效 選 条 ノ 表 示 選 条 ノ 表 示 公 二小 催 出 香川縣高級市入丁目参拾番地 香川縣高級市入丁目参拾番地 香川縣高級市入丁目参拾番地 表示

提申立 スペル若シ右即日迄三個

排込額 -NOXO III 香號 主名義人 梅溪通弘 十一月 B

內 本陸菜株式會社(羅笛號)株泰 工十株券 二十枚

阿同同同同同同同同同同同同 阿 阿同同同同同同配取日 同时同时同时同时间间间间间间 间间间间间间间间 時時時间同時時間時期 同 同時期何同時

3

一四四七十

壹壹壹壹壹一一一一一壹 枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚

六才迄の男子、 集

二个八个

女子從事員 一、學歷高小高女卒業者 一、締切 二十五才以下 一、締切 二十五才以下 一、締切 二十五才以下 一、締切 二十日 有希望者は自筆層經書に 獨太明二十日 滿鐵 社員 消費 事 員 原 女 卒 業 者 集

郞

天醫 六七七番 院 新院

福見習 婦 並 夢集

京

看養婦 養

日迄郎

迄二

崎號 迄

本女給募集

洗布所

滿洲中央銀行庶務課

明相成度 电相成度 电相成度 程二 の三

皇事バ

- 五歳以上

事が表 様以下の 有の

務レンの

二日

開発を表する等の人と

称水原洋一主演の「爆弾児」を三桝敷、高津慶子主演の時間に一般なき萬歳」に大の時間に一般なき萬歳」に大の時間に一般なき萬歳」に大いの時間に一般なき萬歳」に大いの時間に一般などのでは、一般などのでは、

信、餐助出演として阪東養助 を始めとする東饗園園、古川 線波、エノケン一座、吉本興 栗、新潟関風、日劇ダンシン ダチーム、花柳壽輔祉中が出 がすることに決定して居り、 詳細全配役は追て競裘。

化映畵指定上映

シェリオ三村付太郎、 (前篇) 瀧澤英輔、(後篇) 山本嘉文郎、撮影(前篇) 安本淳、(後篇) 唐澤弘光 安本淳、(後篇) 唐澤弘光 安本淳、(後篇) 唐澤弘光 安本淳、(後篇) 唐澤弘光 等樂飯田信夫、和樂杵屋和 音、按舞孔柳壽二郎、舞台 景雄、舞台 景雄、舞台 景雄、舞台

館へ残らず出させるやり 本いのであり、ニュレス が實施にも先づ最初は六 が関施にも先づ最初は六 が関施にも先づ最初は六 が関施にも先づ最初は六 が関節にも先づ最初は六

はして下されているとが、この人のであった。 はして下されているとが、この人のであった。 では、この人のであった。 一葉タジ、粹な中年 大いに働めいてゐる 人の三味線で笑えか も唄ふとお客の方も が出ない。聞く方に が出ない。聞く方に が出ない。とお客 でい」といふとお客



主要配役決定 主要配役決定

· (日曜土)孙

新制定にみる映画法の文化映 書展係について結論される状 勢-文化映画の指定上映は常 局の意圖してあるものと異つ た解釋が業者間に行はれてあ をようだ、この制度は文部大 ではあるが指定したものを二百五十 大なるかも知れない)上映し くなるかも知れない)上映し うといふのではあるが指定さ れた映画を必らず全國の館へ 出せといふのではなる、その

ウファの「早春」 久しく沈默を守つてゐた復済 外間は先きに第一回として、 が東和商事へ入荷し、こ 類が東和商事へ入荷し、こ

氏開 友 庚土宿 引 于 曜 日 四 月 三

日目の日曜も三館合計一萬四 日間で五萬圃を突破した な任東京のみならず全國何 れも盛況で大阪松竹座の紀 大須新に七千八百圓名古屋は 大須新に七千八百圓名古屋は 一大の上り高五千五百圓各館 でもご月以来の活氣を呈し

第四、二日日共 SY三館で一刻日、二日日共 SY三館で一刻日、二日日共 SY三館で一切日本 SY三館で一切日本 SY三館で一切日本 SY三郎で

が聞いてくれるかしいが、そんなといふ。

たきには前夜に十二分の腫 たきには前夜に十二分の腫 をとつてゐないと見た繋が からだといふ、ユックリ クリお茶を飲んで 入院在診隨意 天野学 鄉間之物 野医 院

物石

新豊劇

の「暗黒街の

「黑田誠忠錄」







務 3 1

〇麦

務夕機庫融險 理

磴 勞卜運倉金保

医取到

事役



荷運造送

之及迎送取 一及市內運送取 新運送取 京搬级 到越荷物通關代辨

際連 九人七六五四三一〇九人七六天四三二一二 夢 石石劃 ト 手荷日小兒 段 到 到 殼 進

輸料式新京 **海大供給** 委 託 賣 買







でま日六りょ日四

演主•藏惠干岡片

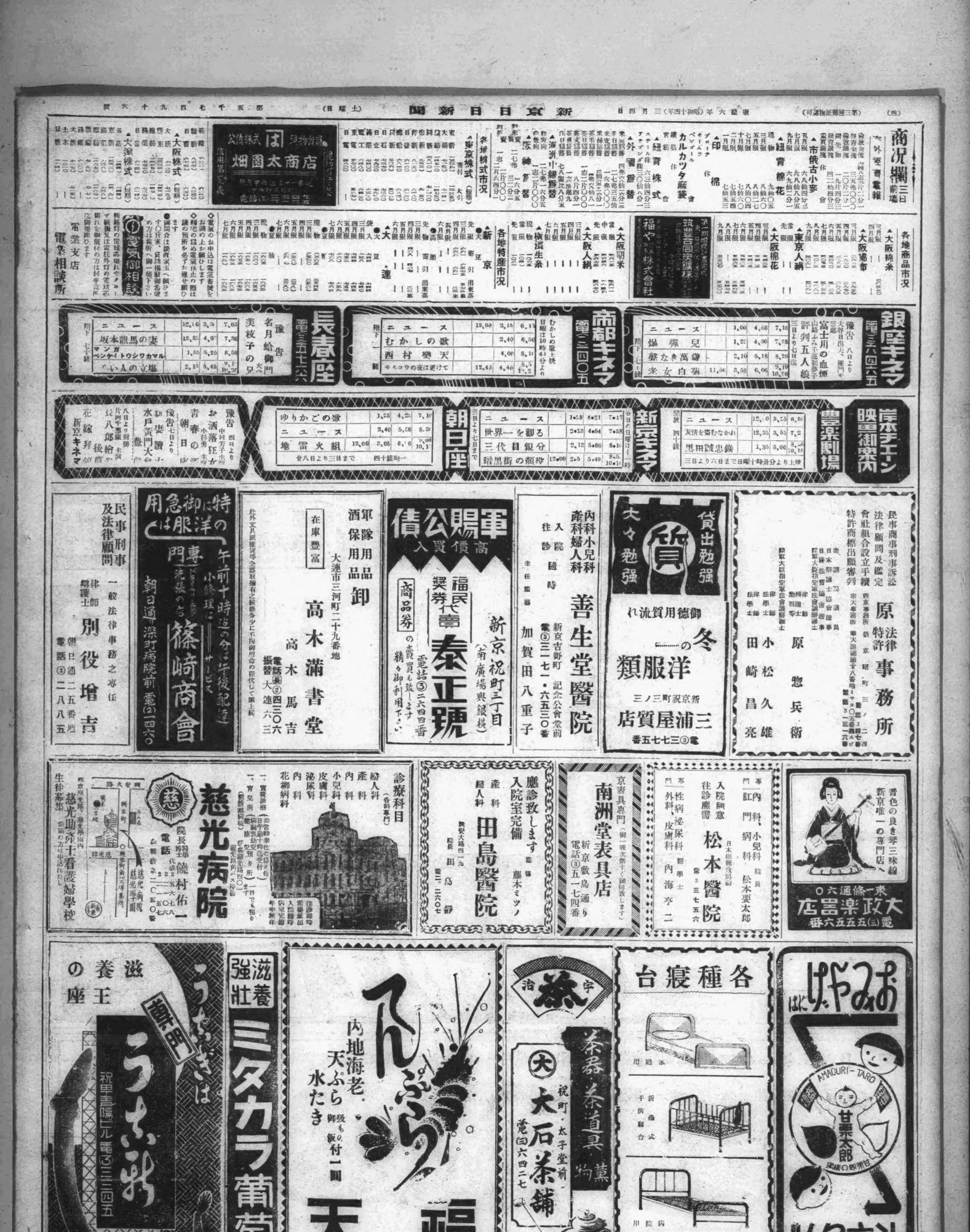
木立

邱四染井·子榮知田村·勇杉小 れ流で春

同時上映 賀 靖

尾上榮五 大友柳太 新 迎 出 迎 出 迎 新 迎 出 迎 著 4 著 多





本日於初

團(團長曹習貴)約一千 が駐屯してるたが、わが陸空軍の猛襲

戦長に江

を物ともせず三日朝來 高殿は泥濘馬腹に達す 高級電軒島たるわが加藤 である。 日の鎖を

興占領の兩部隊

(二四八三) @ 六一通條一東京新

り去つた

約七千、應城、荆州公路との一たが有に歸した臼口鎖は人口 五十の敵を水底に郡

司加商

材甲

千前十一時○○に突入、更ちに上陸して同河を遡江しちに上陸して同河を遡江し

職果を敷めたり、なほ油頭方 は油頭膠並に削州膠を始め附 がある「原幹及び原路を大破せ」 長に贈馴な地田大審院

▲永瀬宮殿氏(商人)三日來京ヤマトホテルへ 京ヤマトホテルへ 京ヤマトホテルへ 一本一川村宗次氏(會社員)同 本山村永次郎氏(會社員)同 本山村永次郎氏(會社員)同 中央ホテルへ 中野高一氏(古林領事)同 中央ホテルへ 中の定郎氏(同)同 中央ホテルへ (同)同 松原司法部人事科長は今回率 三日左の如く發表した 司法部人事科長 補率天高等法院審判官 和事司檢察科長 和事司檢察科長 新京監等檢察應檢察官 第京監等檢察應檢察官 第京監等檢察應檢察官 第京監察科長 皇帝陛下にはさきほど逝去した他田大審院長の凘洲國法典 編纂事業に基した多大の功績 にかい、三日左の如く愛表された。 はされ、三日左の如く愛表された。 署長會議 經濟部では本年度增砂に伴ふ一部税制の改正を断行すること、なつたので三日より二日間に亘つて税減司主催のもとに全補税務監督署長、副署長に全補税務監督署長、副署長に発いて開催、中央より山親司長はか開係科長出席のもとに極々協 (一月廿五日附各通) 輸新京高等檢察應檢察官 補刑事司檢察科長 司法部人事異動 全滿稅務監督 (康德五年十二月廿四日附 (康德五年十二月廿四日附 原東勳一位挂國章 花の國 爛漫と 美女給檀 花霞 內地各都市 棚引く 春に魁 々入店 ニッポ 選拔花形 けて 大合唱 今人氣の焦點素晴しい好 ンの 新東洋に盗る さくらの凱歌



略攻をカチートの敵

算總會最近にな

面に於て一昨一日海軍航空部一撃し、これに大打撃を奥へた都三日午後四時發表=南支方、呼騰し北江方面の敵陣地を攻部三日午後四時發表=南支方、呼騰し北江方面の敵陣地を攻 南支を空襲 海鷲、各地に戰果赫々

日河内より軍慶に 監機に邁進すると述 はれ、これがため谷 はれ、これがため谷

阿内に在る正精前に對し種力に在る正精前に對し種力を担任。

各部機

協和青少年團

然不源夫人來京、滿洲國帝后御母君榮龍夫人は随 四名と共に三日午前十一時四十五分前のぶみで書京、 原頭まで出迎への凋終上尉夫妻と久方振りの劉面後、直 なに車を通ねて潤離忌に向つたが、潤蝕上尉は夫人に代 つて ほんの内輪の來京で新東に遊びに見えたまでよす。母 を語つた

一日結園式を操げた首和協和 青少年園の結成經過は結園式 場に於て柏原首都本部事務長 より獲貨されたが結成經過は

社

まだ改組が完了したわけで と徒らに國民を省頭に引張 をした上で、その方針等を決 と他らに國民を省頭に引張 をと思ふ、言つてみればなら なと思ふ、言つてみればなら なと思ふ、言つてみればなら なと思ふ、言つてみればなら なと思ふ、言つてみればなら なと思ふ、言つてみればなら なと思ふ、言つてみればなら なと思ふ、言つてみればなら なと思ふないとなる。

巡洋艦で輸送

一一一應木國政府にその旨傳達し 「個の好意を深勝するとゝもに 質の好意を深勝するとゝもに 大統領まり 大統領まり 大統領まり

東京國通】米國政府では需 市立 出東京國通】米國政府では需 市立 出東京國通】米國政府では需 を訪問、正式に米國政府の憲 向を傳達した、なほ二日朝据 の管公電があつたので有田外和宛右 の管公電があつたので有田外和宛右 この米國政府の麗鶴なる申出 と受入れることになつれ

生きる不要紙

特殊製紙愈よ創立 今年中に操業開始

長期建設には先づ健康!

保健にはスツボンホルモン葡萄酒

後四時より将京軍人衛館に創を目的として設立計盤中であった新洲特殊製紙は、一日午のた新州特殊製紙は、一日午

査の上工場を建設、運くも今 古林等各地の立地的條件を勝 古林等各地の立地的條件を勝

満洲國新京

會

を召し上れ

筑紫中將談國民精動理事長 全湖主要都市百貨店及築店にて販賣す

を喰つて銭げ出 同一任地で幕すべきだよ てしまふ答だよ んざりした黒田秘書官、苦 カ 負を語った 地質を語った 地質を語った

脫走激增

貴陽軍事施設損害 猛爆の爲二千五百萬圓

関の結果、意外に大きく損害的 着手するとようこう。 の結果、意外に大きく損害的 複興策を講じてをり、近く多 する ご月四日わが荒駕総の狂爆撃 蔣政府の援助を求めてこれが 他き 二月四日わが荒駕総の狂爆撃 蔣政府の援助を求めてこれが 他を ご月四日わが荒駕総の狂爆撃 蔣政府の援助を求めてこれが 他を こうこう (資本) で (資本)

浙赣鐵道空襲 敵軍需補給路 た大屋破し同建物は一瞬にして木り葉微塵に砕け散つた、 で空中偵察を行つたが、同線には軍用貨車輛多く往復頻繁には軍用貨車輛多く往復頻繁

為替管理實施に伴ひ

聯銀券更に躍進

伯國政府

粉末昆布茶の雄

命財務處管財科長 發題任二等 類語中理事官

藏井 義次

新京金融界も前途を期待

東條通三

ランコ政府を正式承認する旨 フルップ・ジャネイロー日優 フラジル政府は一日フ 政府 を承認

中谷時計店

滿人木材夫を襲

お茶と茶道具の店

F.

第六3)機七七〇番

つた匪團を逮捕

再び荷役開始支那向軍需品

てハノイ三日發展通到 一時荷 を毎上を傳へられた海防港は たの後信盤の活況を呈しつ」 がソリンが殊に目を満く、ト ラックも消息筋の計算による と毎日州臺は少くとも廣西に と毎日州臺は少くとも廣西に と毎日州・ ルノーなどで してフォード、ルノーなどで

も角爲替業務の開始は職銀券 てゐる 聯銀ご内地銀行

一野村、愛知、名古屋、神戸) ・ (東京園通) 昨年三月中國聯 ・ 等級、第一、三和、三井、三 ・ 変、安田、第百、住友、高級 ・ である。 ・ でる。 ・ でる。

世として二百六十一代教王に 施政務局長パチェリー福機官 が次期教王に當週、ピオ十二 が次期教王に當週、ピオ十二 護爆事件 高港政 にコン で登表

の加きコンミ の加きコンミ

オ十一世薨去に伴ふ新ローマ

新口

イツ機

國防皇軍慰恤献金品[蘇]

製作可 が野許可 をの変の変

就空局、陸海

帝士 万六千八百四十四代十二段 金五千五百七十三陽三十四統(駐鴻海軍部へ) 金五千五百七十三陽三十四統(駐鴻海軍部へ)

神經痛。のむとすぐきく

市家畜尉問金(同)

契約延長

西北方に逃走した、急報に装した可服をは対対され三名を拉致して 十六日午後零時頃吉林省額 で、新站居住の海人四名が電 柱木材を運搬中、系統不明の 社木材を運搬中、系統不明の 匪賊十二、三名に鞭はれ、

南後、「「「「「」」を選案内として附近の「「」を選案内として附近の 用の臀師決定 滿鐵明年度採

香りど味の へ船町三丁目一東二條通り 贵 165



州五圓より二百圓 フリズム 間より四十個





一鯉瀧の登場(厩舎)

月頃となる旗機である

ージ制度に決定

溜實業協會總會

五月十八、十九兩日新京で開



に努めるがよからう。 ◇この間、別な家に配達さる べきものが同じ姓なため小 生の家に配達された。早速

◆「これは遠ふぢやないか」 菜所に一言」の一聴収者の御方と付き返したところ、この 方並に此の変比の種の御迷惑を対すて、この方並に此の変比の種の御迷惑を対する。こつちが ペへ件で御覧を申にげます、 一十八日の本紙の「ラデオ管

を第二とです、何分多數の聴収 者でありますので、當所では 者でありますので、當所では 者を第二とする關係上其の許

下板城、被 大城子、观 和尚房子、观 和尚房子、观 新

つて重大なる競計機を獲得したが、常分量粉系の重役は日 が、常分量粉系の重役は日 卅五萬石要望 び同社の大株主となりの同

資源開發 資源開發

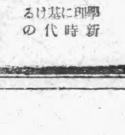
眼科

興中事業を肩替り

理のヱッセンス 示す如く現代學 特殊作用

本から見進し、めき 身體細胞の活力を根

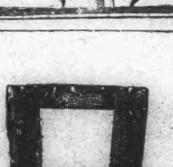
異り内容成分の



結膜炎に對する

ロート日薬の効果

角膜炎に對する





行惱る

2、金融 色紙 名乗店ペア

分 成 次 ア ヤ コ ス ス ト リ キ コ メ ス ト リ キ コ メ ス ト リ キ コ カ ルシウム

ます。

観を刺

せず(シマズ、イタマズ)

を協議中であつたが、これが を協議中であつたが、これが を協議中であつたが、これが を協議中であつたが、これが を協議中であったが、これが を協議中であったが、これが を協議中であったが、これが を協議中であったが、これが を協議でするに決定、来る六 法を施行するに決定、来る六

症隱

を期し今回馬疫研究處の定費である馬疫の防遇対策の完整原業部では全瀬各地に流行し

の増殖を盛んにす 神の疲勞を驚し血球 めき食然を増し、身

所擴充

に實施する事

二四二五五五

從來の強壯劑ご



億期 50個

小兒用 20銭

安民英

ロート目楽は近代服科楽の理想を質現し點膜して眼に不快なを覚えることは誇るべき特色の一つであつて、シは眼病治療とは勿論、又スポーツの前後或は讀書、記帳、裁縫などの調査を受えることは誇るべき特色の一つであつて、シは眼病治療となった。

精こり目、くもり目、野目、めばし、つき目、はれ目、かわき目的のはせ目、はやり目、たずれ目、やに目、血目、かずみ目、ほし目 トラホーム、疲労眼。角膜翳、麥粒腫、涙嚢炎等結膜炎、結膜充血、眼瞼縁炎、角膜炎、學校眼炎 腰を洗ふ手数を要せずして速かなる治病効果を有するもので 薬の第一使命であります。ロート目薬は優れたる收敛作用、 薬の第一使命であります。ロート目薬は優れたる收敛作用、 薬の第一使命であります。ロート目薬は優れたる收敛作用、 薬の第一使命であります。ロート目薬は優れたる收敛作用、 薬の第一使命であります。ロート目薬は優れたる收敛作用、 薬の第一使命であります。ロート目薬は優れたる收敛作用、 薬の第一使命であります。ロート目薬は優れたる收敛作用、 薬の第一度の単位の単位の単位の単位の単位の単位の単位の単位の単位の単位を は、ことは家庭単たる目 家庭葉の使命一効力第一

ロート日楽は我邦眼科督界の権威、井上獨逸祭事博士が國民殿教術生の立場に於て多年研究の結果、治療上並に健康上、殿教神生の立場に於て多年研究の結果、治療上並に健康上、殿教せるものにして我國醫學、樂學の粹を蒐めて現代服科理の下に、「は、ここと」

る。俗にはやり目、やに目、はれ目、ち目でを呼ばれるのがこれであるがトラホームを解析の一種である。

を記していることが多い。 をは、他のをはき取り低圧を回い、投資に確認なり を放びで製をよく着ひ、影響などの不悪な ものをはき取り低圧を回い、投資に確認などの不悪な とのをはき取り低圧を回い、投資に確認などの不悪な をは、他のではきれい

ロート目標の優れた高気作用は、解膜の低 に就して極めて育効に働き、運き物を停 形と機能つて、酸の動きや、低しを至う、 膨齢の整備を纏し、系数の概念に続ってい の動きを縮し、系数の概念に続ってい の動きを縮し、系数の概念に続ってい のもの実場は押へられるに割るしいが思し 見るのである」 ロート目薬の効果

現代眼科溪

の最高標準

とって解釈像る歌し、消気作用によって結び、ここととのは何によるかといへばそれは第一に、日一と目蓋の強い数単作用によったいへばそれが明明のようなといってはそれがあるというはそれがあるというなどのでは、

一、角膜炎 これは解散、動う服理 の無い部分に起る炎症である。その症状と しては脈形にぺさいはい野が出来たり、交 これが細つたりする。或るものはひどく が出て腱筋が悪難し、間に動脈を難し、理 が出て腱筋が悪難し、間に動脈を起し、理 がかられに動する。 のがこれに動する。 のがと、 のがと。 のがと、 の ロー・自動の能るべき飲色の一つである。の能めた意な、ハッキッとした情報でも

科製の理像を問題したもので、 物体を附せ置へてゐることは、電 がなを附せ置へてゐることは、電

結膜炎(はやり間、やに目、ち目)を角膜炎(おする目、なるだ目)に気がっまくれる の数及び自転を翻うて唇る部、側のに触るの数及び自転を翻うて唇る部、原るい光線に を腕が出る、脈が腫れる、卵るい光線に を腕が出る、脈が腫れる、卵るい光線に があると素明ゆくて眠が開けられない。交

にいた。 然の神を整がたまへ、そして正しい髪の蓋形法を知って置かれることが研修である。 はまく、然の神を整がたまへ、そして正しい髪の蓋形法を知って置かれることが研修である。 近代人 . の養生法

心得 き眼

妊婦のお化粧

随分鎭脈の効果がある

つた方が

は仕事はまめにな

ますが、これは立 た、お召物が薄く

の方は恥かしがられ しての任務であつて こるません、然し春 そんた時に、転婦の ひどく目立つので嫌の

生活を送る様心掛けられるの しい顔つきになるのも、それ時心安静を守り、規則正しい 鯖がにらみつけるやりなけはしてゐるのですから、まづ精 は自ら顔に出ますかられ、姙姫病の健康は身體に健嗣を来 が一番賢明です、精神の安定

毛を防ぐのに対なる。 を防ぐのには ですから、層してマッ やらにしてマッ やらにしてマッ を防ぐのにが が性髪油をつけ

李丰

関薬を總動員してでも、絶對 助ける方法の無い誠に危險な 厄介な眞に恐るべき傳染病で 有ります(最も危難親される ベストでさへ幾割かは助ける ことが出来ますが、恐水病は したのい行大病は人間を始め 人のろ動物物が

見極めて處置を!

とう

ます、即ち大は元來其の家人には縄對に從順でありながら見馴れぬ人、怪しい人には吹かれば、とするものでありますり本能とするものであります。 以上の如く目下猶京に於ては以上の如く目下猶京に於てば、以上の如く目下猶京に於てば、以上の如く目下猶京に於てば、以上の如く目下猶京に於てば、以上の如く目下猶京に於てば、以上の如く目下猶京に於てば、以等無謀にも其儘放任し手選が、一は折り、一は亦規負付しない等無謀にも其儘放任し手選

が表に恐れる神經費の人も脚 が目下非常時の折柄大の為め徐 が目下非常時の折柄大の為め徐 が目下非常時の折柄、軍を始 がは、一戸一大主義等稱して がある。

五分ロンドン東郊グレーヴセ 代は去る二月五日午前三時卅 行家アレックス・ヘンショー 行家アレックス・ヘンショー

家庭 サ D

1 9

こと十七時間二十七

喜恩峰間往復速度配

して此の咬まれた人の十八回 の機防注射は必ず競病前の樹 り止める事は出来ないと云ふ 他に殆ど類の少い厄介な恐し

るものですから、観響に入れ、其の中央に関からとつて、小規準関心です、そうしますで果皮は黄色になり思する。

編人愛國の歌 一、行進曲 21 「一夜詩編曲 11 「一夜詩編曲 12 「一夜詩編曲 13 「一夜詩編曲

大りに電熱や瓦斯を大りに電熱や瓦斯を大りに電熱や瓦斯を を耐えますし、内です、これは一方です、これは一方です。 を耐えますし、内地に持いためら、此の追 質られた花線 スメタデ作曲

江口夜詩作曲

陥り……筋力が弱く、

食事が進まず、

に申上げますと、即ち病の其の期間内に十八回の大の期間内に十八回の一次まれればならぬ事で有った。

四、諸唱曲

上見學

(三)

させると味や芳香がよ

八、五五(東京)尺八

るのです。此の追

無職通報・ニュース・告知事項・関日の番組 「〇、三〇 ニュースの教送 「〇、四〇(哈爾濱)北純の 時間 清

制

ふ 番 W. 料 類京放送局 日(土曜日) 0

おすを 植え替へてドッ 植え替へてドッ

カンター

は可成り古くより知られて居る様で有りますが一歩進んで なくのかとなると遺憾ながら い 狂犬はどんな症状を呈す か、狂犬はどんな症状を呈す るものかとなると遺憾ながら かの かった ない様で、 で 他つて 或一部の人は犬に 妙み だ犬は 皆恰も狂犬と見敬して

感染きものなる事

近一本の母株から五一一〇本位の新芽が出来ますから是を 掘り取つて畑に、移植すれば 好いのです、移植した新芽が 一年も立ちますと花を開いて それが半年もすると果實にな るのです、果物屋の店先や食 中のバナンは美しい温のある

魏春の訪れ

シュトラウ

長女京子(七月二十三間同四〇三ノ三號河田

出

シーで作山

・外)は、精神の栗張からがないでせん。 ・外)は、精神の栗張からが、といてから頭立も気持らでである事をである事をである事をである事をできない。

分遠つて来ますから、脚 と腐い鏡に向ふ度に と間が売れがちで と関が売れがちで 化粧料の吸收の度 ○歌劇 (4 のきざはし) (1 の で 1 の で 1 の で 1 の で 1 の で 2 の

がら、 してす、例へて です、例へて を思ひ

パーマネントを掛る為には極いてマネント自身には直接値にからる時間を入れて、少くとも二時間は椅子の上で一定とも二時間は椅子の上で一定とも二時間は椅子の上で一定

豆

Q= Uov ▲中州百貨店 本事の婦人服相談督 本事の婦人服相談督 ・ッケギャラリー

(三月四日)

加文房表資出し(中加文房表資出し(中間) ちやん着物賣出へ

夜 三二

谷農學博士施製

原因療法の方がより日本的ではないでせうか……。し、その機能を強化すべく不足したB複合體の補給を圖るちのものです。それよりも働きの鈍つた胃腸の組織を更生

居り、 機能を強化し得るのです。 エピオス錠はヴィタミンBの最高給源となつて 富に麥酒酵母に含まれて居りますが、 このヴィグミンB複合體は自然物の中で最も豊 この錠劑を連用することにより、胃腸の その製剤

酸劑や消化劑がこれらの對症療法として從來用ひら 胃腸病や脾気にまで移行することになるのです。
が弛緩して食慾不振、消化不良、便秘を起し、それが慢性が弛緩して食慾不振、消化不良、便秘を起し、それが慢性
ンB複合體の補給が不足するためで、その結果胃腸の組織

仕事に根氣が續かない 所謂慢性の

ウィタミンB複合體が缺乏すると

する

お腹が無力になり胃擴張或は胃下垂などに

胃腸病に移行することになるのです。 日本人に特に多い。その原因は日常主食する米飯を消化 便秘がち等々、

る上に連用すると、却つて胃腸の自力的な働きを鈍らせが

村料だけの作品 東京の一駆線配者の生活が描いてある。東京の一駆線配者の生活が描いてある。東京の一駆線配者の生活が描いてある。東京の一駆線配者の生活が描いてある。東京の一駆線配者の生活が描いてある。東京の一駆線配者の生活が描いてある。東京の一下でボケットをからしたが、ならとしておりにでボケットをかはくのある言葉が知らぬが、結局それだけのことで、文学へました生活もあると。それを書いて見せたらけたのである。先づ思くなが、結局それだけのことで、文学へました生活もあると。それを書いて見せたらけた単常なが、結局をれだけのことで、文学へました生活もあると。それを書いて見せたらいたが、結局それだけのことで、文学へました場合のだが、結局それだけのことで、文学へました。

をかけめぐる り、樂しい、 り、樂しい、

を思へば嘲笑り笑つてぬる大 窓しの幻が近く遠く迫る、除 りの苦るしさにがばつとはね りの苦るしさにがばつとはね りの苦るしさにがばつとはね と思へば嘲笑り笑つてぬる大 と思へば嘲笑り笑つてゐる大 と思へば嘲笑り笑つてゐる大 と思へば嘲笑り笑つてゐる大 と思へば嘲笑り笑つてゐる大 と思ってかきして二つ になつた手紙をとり掛した。 いらじながら二つになつた手 いらじながら二つになった手 いらじながら二つになった手 いっされてゐる者のやらに青い なっされてゐる者のやらに青い なっされてゐる者のやらに青い なっされてゐる者のやらに青い なっされてゐる者のやらに青い なっと、と悪血を吐い この初

らも僧み通してやる決心でいなた。場上を一生死んでかれを誤解されるやらにした ルギーに紹介するため近衛秀 の偶像」の四篇の佛譯酸曲を 選定送ることになり、これと 選定送ることになり、これと

で壁にかすか

さっているというないでき

かつた湯上を心から憎んでにことを、私はそれを聞いたことを、私はそれを聞いたことでの出來ない犬畜生にも

18-11A

本にはされてみる石橋を過ぎ 一本の障欄の下の腰しに来た 製目前に江を撞切ったあの二 製り前に江を撞切ったあの二 製り前に江を撞切ったあの二 しい江面を横跨きしてある、 で布良の四川軍は輜重を搬ひ

を 長袍を 抱 してる た。 急い る り してる た。

る嘉男の様々の

折した杆陌の間、濃い霜が恰大國の引率にしたがつて、曲

おは高いたないないである。

が重なり合って主人を待つて さも加しげに字迄が相好謝してお芽出度りと云つてゐる。 音笑しながら嬉しい友の面影を一人々々思ひ浮べてみた。 を一人々々思ひ浮べてみた。 を一人々々思ひ浮べてみた。 を一人々々思ひ浮べてみた。 を一人々々思ひ浮べてみた。 をでした。 無氣味にいがみ合ふ心と心、 腹むともなく無残にことと心、腹むともなく無残にことといがみ合ふ心を対した。 そばの紙層能

をボナ血の色をした朝陽が射 なっきばす血の色をした朝陽が見い電が をれ以上に愁はしい気持を抱ったがきた。だがこの念に降つて ま方の赤紫の山々の上に人を というないの色をした朝陽が射ない。

たことがなかつだ、それに したことがなかった、それを したことがなかった、それを したことがなかった、それを でるを得なかった。張大磯は さるを得なかった。張大磯は

してくつすりと熟睡されます。
してくつすりと熟睡されます。
してくつすりと熟睡されます。
してくつすりと熟睡されます。 切るし 程に施いま 様と 様と 関が 政権が ひに 職職子と別談職 職を含うを配と 載びまりを開 後れ者と戦略

價藥

をお奬めす

.58 1.00 2.00 3.00 5.00 10.00

崎神聖堂 樂品直輸入株式會計

_____ る至にるす博を贈名に界楽器の界世全や今

> である 田で拭ぶたやらに治 でなら一週間で観面 をなら一週間で観面 注射より安全で卓効ある 院で需要激増しつくあり作用强烈権効を奏す各輌 フロター 殺 淨血排毒 菌赋活 の御服用

流亡する

女群間

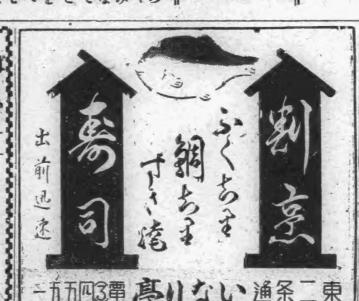
灰布良の四い 成ひは飯を れてその学

敗戰支那

0

記錄

最 全治確實!! 新 ロタ 强



通条 ツラ

治 51

送

製 文 平

店に有り

御支度は 是非當院へ ダイヤへ 老松美粧 街通 (老松出人) 清 て居ます 電③六三

親 叮言 切。

永 京

豊紫路モンテカルロ隣 婦 胃 火 病 病 蓄結 臓 症 病 一八四人西本願

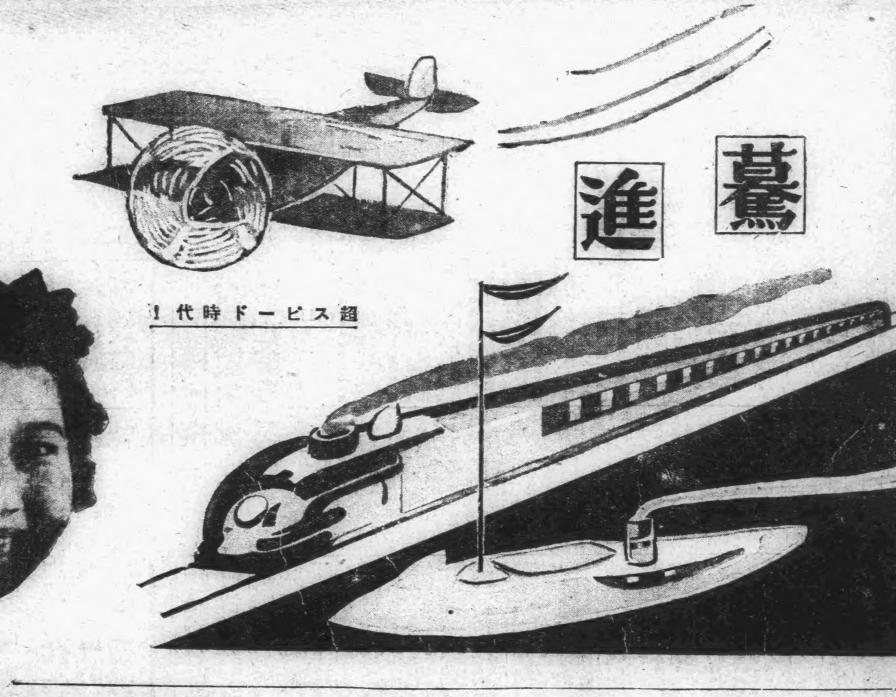
皮肛膚病

ダイヤ街(永樂町) ③ 三六 三七 十

最 力巧衣蜡

內科性病科産婦 人科 電ニンニニの

新原梅ケ枝町二丁 目(ダイ 電運



(日 避 土)

油斷すると恐る に大別するこごが出來る き膀胱炎、睾丸炎、 その症徴に依り之を急性、慢性、炎、弱丸炎、尿道閉塞等々に悪化 傳染する生殖器病で

この時は南がまだ深部に港入せず尿道の表面にのみ繁 やうな痛みを感じ、頼りに は威染後間もなく れの不快な痛さを感ずる、 養病し放尿の際局部の先に焼け 時には肛門部迄疼痛を **水意を催し尿量減じ云**

る面して敷けで

病毒蔓延し慢性に變る

々血が混じる事 る、急性から慢性に變化せる場合にも同様にて、間 腰が出て膀胱に近き處に脚が疼痛を感するのみで 越炎後一週間位で發生し左程の痛みもなく局部 ある腰の量は體質に依り多い時と少

時であるが要するに歯が尿道の深部に浸入せる場合

恶性 依り來る事が多い、 と感じ腹に血が混り或 多いが菌を改々深部へ押や 際にのみ少量出る放氣附か 慢性の場合は除り痛みを感せず、時には膿も朝起 この徴候は最も恐るべき疾患で、體質或は歯の性 り又は養生の不注意、 注意が肝要であ 騰量も多く急性慢性を兼ねた激緒 8 は血の固まりが出る事さへある ずに敷選を經過するこ り悪化するのであるか 衆治療法の不合理等に

治

烈さと云ひ他に類例がない、故に數時間にして尿道に炎症 を起し廉爛して膿が出るやうになり血まで流れ出ることも 粘膜に喰ひ込み根を張り猛烈に繁殖するのである。その強 淋画はゴノ 5 ン菌ご云ふ線粒狀菌 西で成染するさ直ちに

張り込む性質なるが故に外部菌の勢力よりも内部の根張り この症骸が尿道の前部から後部へと漸次深部へ入るのであ ・慢性に變はるのを見ても明かで 面もその期間が甚だ短かいのは威染養病後四五日にし ある。のみならず根を

結局療治原理は

にその 人體の血液内には自然的に殺菌の出來る白血球が

悪化するのである を長引かせ益々菌の抵抗力を増すやうになり病狀が を痛めることになるから却つて害毒を及ぼし、治療 を凝すことが出來ないのみか、却つて軟弱なる粘膜 樂が胃傷より吸收されたるものにあらざれば、炎症

(概便な經濟的な治療は内服薬クロベルに限る)

要するに殺菌力ある薬品が都合よく胃腸に障害を異 性的に生理的に障害を來し、喩ひ淋毒が治つたにし生殖器病なるが故に投樂上療治上特に注意せざれば てもそれ以上に全身に悪影響を及にす事が甚だ多い へずして吸收され仕理的に膀胱を經て局部へ達する

7、世間にありふれた注入樂とか洗滌樂とか道療法とか 理に合致せざることになるのである やうになる、理想的内服薬にあらざれば上述の諸原

ける例が少なくない、斯る不合理な似て非なる治療 は有害無駄である 病勢を悪化させ淋毒を蔓延せしめ非常な苦しみを受 注射さか等は治療が長引き或は菌を深部へ追ひ込み

理想的治淋最高級新藥

一、殺菌力最も强大且急速なる為め短時間に於て淋漓が

クロヘ

の特長

後に外部的療法では菌を内部へ追ひ込む恐れがあるのみよ

淋菌は根を深く張込む性質なるが故に内部から之れ ことが出来る 勢力が强き時はこれに負けて化膿するのである、放 を撲滅するに非らざれば必らず再發することになる つて常にその侵入を防禦するのであるが、者し菌の 力を少しでも助けさいすれば無難に根絶する

に出逢へば忽ち死滅するやうになるのである 即ち一旦感染した菌も合理的に體内に吸收された樂

をする事になり根治が出來ない とにいり、殊に治療期間中の攝生困難なだめ根負け 緩慢なる治療では歯の加速度的繁殖に立ち遅れるこ

各有名樂店にあり品切の時は本社へ(即日福建す) 普 慢 通 性 用川 Æ 九 圓圓

面因惡性用

特製

拾五圓

鮮滿終發賣元神崎神 京城府 西 門通 (大白 垩

各地支社、代理店

特約店募集

規定書郵送す

私書園西大門第四五號 **被替京城四九五〇番**

資本金百萬 聖堂藥品直輸 包括光化門 三四八九番 入株式會社

全滅する性能を備えて居る

こ、從つて服藥期間が短かくて濟み一週間で効類が現は れるの

三、絶對的に胃腸を害せす又副作用絶無、吸收力に富む 四、深部に浸透する性能を有する故根こそぎ病菌を撲滅 生理的に内部より思部の收飲作用を為し粘膜を蘇生 し再發の盛なし。 せしむ。從つて服藥後間もなく疼痛を減する。

六、利尿力强ご為め排尿機能を整え不快威を除くる 以上の諸性能は淋毒に起因する膀胱炎、睾丸炎、躁 **護腺炎、關節炎。子宮內膜炎、帶下症、喇叭管炎、** 卵巢炎等にも偉効を奏する。

ロクロベルは一週間分が五側である、割合に高價であるが 病勢を悪化させ苦痛を増すのみで恐るべきことである 治療に間違ない薬なれば五圓は決して高いのではない。 に向ひ、一週間にて断然奏効すること、他に類例を見す 州悪な廉價な薬品は却つて高いものになるのみならず と、禮狀山積の最良劑である 責任調劑につき如何なる責任も負ふ服拠二日以内に快力 第一をされてゐる 一週間で断然勢力ある最合理的責任理想新聞クロベルが

表だ正式に何等の
動別に基せんが、事實とすればまことに身に除る光榮であります、當然盡すべき身であります、當然盡すべき身に浴することは鹹に感激に堪べなるにを記するります、世に浴するとは鹹に感激に堪べなからます。

いしゃ関都は市民で養 的百意圏の財實を鳥 いた、関都の火災は選

告げる春先は火に動して 心となり従つて不注意は不歴 心となり従つて不注意は不歴 火に親しむ季節も後一ヶ月こ で最終を飾るべく火災を組 たさぬやり火に動し一段の響液 たと質局は要望してゐる

被の彼方に近

か金

表った『鴻蹊使用の

蒲鐵の金卸廢

六日命名式 六日命名式

即、これに要する經費は年平四萬の現場諸員の駒に輝く金

(注题 土)

光榮に感激して左の如く語つり表彰された岩坂本三郎氏は

てフ、シャートキン桐君の食見」

と低けつけたシ

岩坂杢三郎氏に

重なる名譽

表る十六日午後五時東部補ソ 原境綏芬河北方三十五軒日號 原境綏芬河北方三十五軒日號 コーフ(一九)君は國境紛争 コーフ(一九)君は國境紛争 コーフ(一九)君は國境紛争 コーフ(一九)君は國境紛争 の際受けた負傷の身を白衣に わる日本軍看護兵に介抱され たり特急あじあで新京に到着、 り特急あじあで新京に到着、 があるいた かあるいた かあるいた かる日本軍看護兵に介抱され があるいた かる日本軍看護兵に介抱され があるいた かる日本軍者護兵に介抱され があるいた ののうら若い白衣の天使四 表に かる日本軍者

陸軍より表彰さる

看護婦週の心からなる介抱に クランクの」 に足が痛いの?寒くはない れたミレの」 に見が痛いの?寒くはない 唐草換機

る郷軍の一人であるが、今日 た陸軍より表彰されたことは り各方面の質讃をあつめてあ り各方面の質讃をあつめてあ

身に除る光榮

案外の火事沙汰

プさよなら、時期に

特に注意肝要!

に発明の途を数へ科學 に翼の精神的安定を異 に翼の精神的安定を異

岩坂氏語る

襲し、 製に張鼓峰事件 柄ツ 国境で捕虜となつ

ヤモフ、デシャートキン兩君と喜びの握手の日本軍將士と同様の手厚い君謎を受けた

眺めて

日 .

八女子給仕募集

牡丹

江

看護に

る捕虜者 きッ

じて皇后陛下の本宮に参進、 「「官の多内相つぐ」 「官の多内相つぐ」 「官の多内相つぐ」 「官の多内相つぐ」 親王殿下が御誕生遊はされ郷榮え御目出度く御健かに、東京國通』戦略の春皇室

自

惠

複査中である を対応的 を共に啓

の夜で「元宵節」または「上 元節」といつて正月中で一番 脈かな親節で子供たちは龍盤 影船や高脚筋りなどをして町 々を練り歩き、また住家では 豆薬糖でつくつた糧籠をつけ て塞参する風習がある、これ を「設龍」といつてゐる、十 六日は「神送り」十七日「落

日た、同場では直ちに対 にいて小松氏が受診中球 にいて小松氏が受診中球 がですや通器に ので中央通器に のでするです。 のでするでする。 のでする。 。 のです。 のでする。 のでする。 のでする。 のでで。 のでで。 のでです。 のでで。 のでで。 ので。

星野 接官 御礼電 程野 接官 御 和 記電 と 野 接官 内 表 電 に 接 し 三 日 午 前 松 年 宮 内 大 臣 宛 左 の 御 張 至 改 を し も 奏 方 を 乞 ふ た 内 線 王 殿 下 御 隆 麗 か ら せ ら る 、 竹 の 魔 生 の 御 榮 え 洵 に と の で 入 機 を 伺 ひ 率 る で 入 機 を 伺 ひ 率 る を 積 消 歯 穂 務 長 官 権 消 歯 穂 務 長 官 権 消 歯 穂 務 長 官 権 消 歯 穂 務 長 官

坊や

4

「興車、公益 対から午後十一時までの がから午後十一時までの がから午後十一時までの がから午後十一時までの がのかりでは三日午 でのでは三日午 でのでは三日午 でのでは三日午 でのでは三日午 でのでは三日午



その上離もが親切なんだ」 をコーフの限は系譜に充ちた なられしい」と不自由な足の でフの手をしつかと握りしめ 異郷の空で同じ境遇の三君は しばし箪憾こもくへの感に打 たれてるた 航空郵便物の 東美国の変長は各方面より要望 をはかつてゐるが、早急に改正な 本可能な事情にあるので、之が取扱 を記引一番機に間にあふやう 重量では午後十一時以前に市 は翌日一番機に間にあふやう をはかつてゐるが、早急に改正な な翌日一番機に間にあふやう では翌日一番機に間にあふやう

死傷者十四名奉山線列車衝突

衝突

滿洲中央銀行庶務課

岩眼濡らす域涙

命鑑定 會

張鼓峰脱走の兩兵士ご邂逅 今更ら呪ふ赤軍暴狀 新聞通信記者の質問に對して
如何して越境したのだ」との
異の感を與へ「ハラショーハ

御面北南京

電の方は左記へ本人御来談下さい 電の方は左記へ本人御来談下さい 事人 屋旅館方 事人 屋旅館方

後三時まで

言森方

V

(金) 山西西七番

0

すから公會堂で

新行戦で大連に向ふ鞭定 甘粕正彦氏は四日正午新京

命鑑定會を開催することにで第京直ちに大都ホテルにで第京直ちに大都ホテルににて新京記念公會堂に於て

ところ名編織出 マ 先づ 受厚さんが「瀬部の放送に職演がだったいが、 みんながみんな教が関はいい、 みんながみんな教が関けていたがきるがどうも面白くないがんな風な序論ばかりで話が済んがまふ、凡そつまらんですした。 でたけれからも忠言や悪口がようも面白くないがある。と言ひ出す、それからも忠言や悪口がよりで話が済んことを言ひ出したといいまらんことを言ひ出したといいまらんことを言ひ出したといいまらんことを言ひ出したといいまらんことを言ひ出したといいまった。

萬歳を唱

満織の

お雛祭賑ふ

酒は天下の路酒、白雪、松竹

若菜以

烹

公公公

常店自慢の大奉仕品

食

圓

は元管節

西の風晴一

0

告

0

用

13

電話

三言三三〇〇帯への

た。ステーデは内裏様を 西廣場浦鐵倶樂都で開催 まつりは三日午後六時半

うれしそうしたり様ではないもく。…



右御希望の方は履歴書携帯左記へ御申込み下さい

新京特別

0

ラデ 洋 森 tルに 意 連 中中 年齡十七歳より二十五歳

すれば何卒舊に信し御引立の程偏に御顧ひ申上ます人工、此度公會堂前割烹。若菜。を若松と改名致し面目後春の候皆々様には益々御健勝の段御慶び申上ます後春の候皆々様には益々御健勝の段御慶び申上ます 婦羅,壽 品 料 司理、鍋 白



ılı 百 貨店人事部 位(公)三九五 (ca) H. O. 1



告 示 第 -昭 和 四 本特命全權大使 年三月 日

施關分り國 日今 本大使の管掌す

大使館直 奉天分駐所 同後旗、札賽 與安北省、與 與安北省、與 札査特旗 內濱 科江 爾省沁 **超工省、** 與安東省、

分驻所 牡丹江省、 通遼縣、庫倫縣の内省、興安南省の内 三江省、 內科爾沁左翼旗、日本東省、錦州省、 間鳥省 同前旗、同 同後旗、

健康診 看婆婦見習 夢母 京 天 電話 CIID 語面 大九 七七番番 完

一、年齢十五歳以上二十三歳以下の高等小學校卒業程復の學力を有力る者一、勤務箇所總行並中銀俱樂部右希望者は三月七日迄に自維護懸書持念(劉真派付)

◇鰻か 味覺で立つ= 食道樂 立立つ= 靑 段號9二九四二号 ◇判

女店員募集 まで(日人に限る) 市職業紹介所 0

をう、軍艦部を破ってしまった。 に見受けられた。 に見受けられた。 たがでなかった。 に見受けられた。 なが出さうといふ決意

軍平は、軍鶏陽を目がけて をは暫らんと構へられた。人 とだちは誓ひ甲斐もなく穏を が寄った。役人たちの刀が寄

清社社

0窓 01

北日本汽船

(月三旬)

日十一日 廿一

米各地面

ナル 奈見

。 Bにて連絡河し切 酸乳時

無順、新京電 米 米

イブ印書

代立書案

、中つて来るのが、ちゃ、やつて来るのが、ちゃ ・ 遠のぬけた體が、何か に操られて只フラーへと

行の跡を尾けてゐるのしるが、この時、まだ軍

Tage結婚媒介部

入船町四丁日 女妻名

配の二九〇人堂

乳もみ専門

3六七二七番

清水堂鍼灸院

第三十二日本

自疆會

人を求めたき者共に本合へ

初めて大事と覺つた時は、既 に遅かつた。 た下役の一人が。

一店物 制 彩 五道屋 社 池

何ひ致します

大利通四六ノニ

杜絶でしまったと

その謎の終るか終らぬらち に『なにをツ』と叫んで、軍 人が抜き討に斬りつけた。 『らわッ』

刷及帳薄

融卽時•長期秘密

値なアタマ金で買入が出京ます

(衛用の方は) 荻本電話店

三友社

製語3三四二四 新京永柴町

京都を観で、いよく 東海道 京都を観で、いよく 東海道 なおみ出した軍鶏駕の一行が 東海道 かいつたのは、もうその日も かいつたのは、もうその日も かいつたのは、もうその日も かいつたのは、もうその日も かいつたのは、もうその日も かいつたのは、もうその日も かいつたのは、もうその日も かいつたのは、もうその日も かいったのは、もうその日も かいったのは、もうその日も かいったのは、もうその日も かいったのは、もうその日も かいったのは、もうそのは、

大連市西公園町一 熱保管付金 家

破り

い弱りともみることがでいるつた。

(A)

若

殿膝栗

展やうな勢ひであつた。 は、かなぐり楽ててしまつた 間の山道の泥濘を草鞋に蹴り 上げて、刀の柄に手をかけて 不覺にも、響護の役人等は スッカリ油醋をして居つた。 高槻からこちらへ、始終あと を設けられながら、今までチ ツトも氣が付かなかつたのだ 道ひ迫つて来る軍平の姿に、 に遅かつた。

ピスト アライター (帝都キネマ前) 綜合教授

今辨慶整骨院 電3五三六一番

特効薬安心散験があり御試薬をごいた。

新り三丁目一ノニー の 原 整 骨 院 の 原 整 骨 院

日本タイプライター株式會社

RF 美羊色

新京青野町二丁日本茶道具はお茶道具は 大松接骨院 1110世紀 お茶と 輕便迅速 東省實業株式會社 町 社 当 七 E -= (3) 意 **山在所** 斯京特別市大同大街四〇六號 東拓ビル内(第2回九一七) 多物大見切 豊質店 三登町三丁目 - 第 3 = t + 1 = 本 本 カ 助 小 アテエ 数 条 盆 ●切符 殺賣所 別特 殺賣所 の 1 架内所 が 1 架内所 が 1 架内所 が 2 平 の 3 組 が 2 平 の 3 組 が 2 平 の 3 組 が 3 組 の 4 組 の 5 組 の 5 組 の 5 組 の 5 組 の 5 組 の 5 組 の 5 組 の 5 組 の 5 組 の 5 組 の 5 組 の 6 組 の 三大阪商船出帜 神戶行

目科業營

カネタ製麺麭工場

カメラ修理党に関係

トラック の御州は 一年 野工 防 所 一部 工 防 所 一部 工 防 所 一部 工 防 所

二笠町二八廿七



技

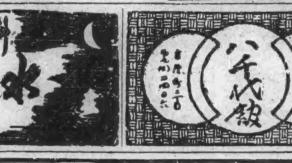
龜

店

爆済、水道設備あり 火成組自動車車庫

a紹介所電の六七〇九 相梅枝川楠野ビル 大日、鮮、満人

サック 製化し易く用 ・ 物性の百貨店 ・ 関連は専門の常店に限る ・ のではさざる品



新

京

T

E

確

15

信

用

出

來



七明を占む









